

蒲田駅周辺地区グランドデザイン計画事業報告(平成30年度)

資料2

No.	アクションプラン	計画事業	事業概要	平成30年度の目標(計画)	平成30年度の取組み状況	達成状況	令和元年度の目標(計画)	担当課(事業管理)
基本方針1	【商業・業務】 1. いきいき元気な商業のまち	1-1 活気あふれる商店街づくり	1 地域イベントの活性化	●地元商店街が実施するイベント事業に対し支援を行います。	●商店街が実施したイベント事業に対し支援を行いました。	●6商店街に対して合計17事業の助成を実施し、賑わいや魅力の向上につながりました。 ・蒲田東駅駅前通り会 ・蒲田西口商店街振興組合 ・蒲田西口すずらん通り商店街振興組合 ・蒲田東口商店街商業協同組合 ・キネマ通り商店会 ・京浜蒲田駅前通り商店会	●地元商店街が実施するイベント事業に対し支援を行います。	産業振興課
				●町会をはじめ商店街や日本工学院と連携し、蒲田国際フェスティバル2018を開催します。より蒲田を多文化共生のまちとして浸透させます。(蒲田西特別出張所) ●打ち水大会、まもりんピック蒲田東、蒲田東フェスティバルの開催 地域の花づくりの推進をします。(蒲田東特別出張所)	●蒲田国際フェスティバル2018を開催しました。(10月6日)(蒲田西特別出張所) ●各自治会・町会、青少年と関係団体と連携し各イベントを開催しました。幅広い年齢層の方に参加いただき、蒲田東地域の魅力につながるイベントとなりました。 ●各自治会・町会の皆様や地区内の小・中学校と連携し、地域全体で地域の花に選定したひまわりとユリオプスデザインの育成に取り組みしました。また、ガーデンパーティーでも、ひまわりの種の配布を行いました。(蒲田東特別出張所)	●自治会・町会、商店街、日本工学院、関係団体と連携して蒲田国際フェスティバル2018を開催し、蒲田西地区の活性化を図りました。外国人及び来訪者に日本文化や地域文化を紹介し、多文化共生のまち蒲田の魅力を広げ発信しました。(蒲田西特別出張所) ●各イベントの開催、地域の花づくりの推進により、地域交流を深めることができました。 ●また、蒲田東フェスティバルや新着小学校の5町会合同防災訓練に外国人をお招きし、交流を図りました。(蒲田東特別出張所)	●自治会・町会、商店街、日本工学院と連携し、蒲田国際フェスティバル2019を開催します。国際都市おたの協会の協力のもと、蒲田を「国際都市おたの」にふさわしい多文化共生のまちとしてさらに推進します。(蒲田西特別出張所) ●外国人をお招きしてのイベントが非常に好評であったので企画等を更に増やして、蒲田東地域の国際都市としての魅力をアピールします。(蒲田東特別出張所)	
				●商店街や地域イベントの情報発信の支援を行います。	●情報発信を強化する商店街に支援を行いました。	●1商店街に対して合計1事業(商店街フラッグ製作事業)の助成を実施し、賑わいや魅力の向上の一助になりました。 ・大城通り商店会	●商店街や地域イベントの情報発信の支援を行います。	
	2 商店街・地域イベントの情報発信	●商店街やイベントのPRを支援し、情報発信を強化します。	●商店街の若手会員や商店街の空き店舗を出さない取り組みについて必要な支援を行います。	●次代の商店街を担う若手会員の人材育成及び横のつながりを強化するための事業を実施しました。	●次世代リーダー育成塾を実施し、21商店街中4商店街から蒲田地区が参加しました。 ・西蒲田商店街交友会 ・宮の橋通り商店会 ・京浜蒲田商店街協同組合 ・蒲田東口商店街商業協同組合	●商店街の若手会員や商店街の空き店舗を出さない取り組みについて必要な支援を行います。	産業振興課	
	3 活力が持続する商店街づくり	●商店街の景観ルール作りの取り組みや景観整備の検討について必要な支援を行います。	●29年度に協議会が発足した商店街について、事業計画策定に向け検討を行いました。	●蒲田東口商店街では、商店街の魅力向上に向けて、協議会が発足し、景観整備のための事業計画の検討を進めました。	●商店街の景観ルール作りの取り組みや景観整備の検討について必要な支援を行います。	産業振興課		
	4 商店街の景観づくり	●商店街の景観ルール作りの取り組みや景観整備の検討について必要な支援を行います。	●29年度に協議会が発足した商店街について、事業計画策定に向け検討を行いました。	●蒲田東口商店街では、商店街の魅力向上に向けて、協議会が発足し、景観整備のための事業計画の検討を進めました。	●商店街の景観ルール作りの取り組みや景観整備の検討について必要な支援を行います。		産業振興課	
	5 環境にやさしい商店街づくり	●街路灯のLED化を促進するために補助金の情報提供及び支援します。	●装飾灯がLED化されていない商店街に情報提供を行いました。	●1商店街が装飾灯のLED化を実施しました。環境にやさしい商店街づくりにつながりました。 ・運沼大通り商店街振興組合	●装飾灯のLED化を促進するために補助金の情報提供及び支援します。	産業振興課		
	6 清掃や見回り活動	●18色の緑づくりによる地域の緑化活動を支援し、花と緑があふれ魅力あるまちづくりを推進します。	●特別出張所を通じて、地域の花(マリーゴールドなど)の種や苗の配布を行い、18色の緑づくりによる地域の緑化活動を支援し、花と緑にあふれる魅力あるまちづくりを推進しました。	●「地域の花」を育てていただき、18色の緑を用いてまちを彩る、地域力を活かしたまちづくりにつながりました。	●18色の緑づくりによる地域の緑化活動を支援し、花と緑があふれ魅力あるまちづくりを推進します。		環境対策課	
	7 清掃や見回り活動	●清掃活動は東口については週2回実施しています。東口は見回り活動は、看板、自転車パトロールを毎週水曜日に実施しています。各商店会の活動状況を調査、集約結果を報告し、活動の動機付けを行います。	●東口は清掃活動を商店街で週2回行っています。 ●自治会・町会、地元商店街等の協力を得て、春・秋のクリーンキャンペーンを実施しました。 ●東口商店街連合組合が防犯パトロールを週2回実施しました。	●各活動を通じて、安心安全なまちの改善につながりました。	●清掃活動は東口については週2回実施します。東口の見回り活動は、看板、自転車パトロールを毎週水曜日に実施します。 ●環境改善対策協議会の防犯パトロールを定期的に行います。	都市開発課		
	8 回遊路の整備	●GD範囲での整備ではありませんが、引き続き南雪谷五丁目(延長140m)を整備します。	●GD範囲での整備ではありませんが、南雪谷五丁目(延長147m)で整備工事を行いました。	●南雪谷五丁目(延長147m)で整備工事を完了しました。	●GD範囲での整備ではありませんが、引き続き南雪谷三丁目(延長130m)を整備します。		都市基盤管理建設工事課	
	9 サインの整備	●過去に整備した観光案内サインの盤面更新を行います。	●蒲田エリア(大拠点×3基)の盤面更新を行いました。	●蒲田駅西口エリアに設置した観光案内標識3基について、地図内容に変更があったため、地図面地点修正及び著名地名標識盤面撤去を行いました。	●蒲田エリア及び洗足池エリアで整備を行います。	観光課		
	10 安全安心道づくり	●蒲田駅周辺地区の移動等円滑化推進計画(かまた街なか“すいすい”プラン)の特定事業計画に基づき、駅周辺の道路等のバリアフリーを進めます。	●かまた街なか“すいすい”プランに基づき作成した特定事業計画に関して、各特定事業の進捗状況を調査し、大田区移動等円滑化推進協議会に報告しました。	●特定事業計画全事業142件のうち、平成29年度までに完了した事業は97件(平成29年度に完了した事業は4件)、継続実施している事業は15件、着手済事業12件です。(平成30年度調査時点)	●蒲田駅周辺地区の移動等円滑化推進計画(かまた街なか“すいすい”プラン)の特定事業計画に基づき、駅周辺の道路等のバリアフリーを進めます。		都市計画課	
11 蒲・浦連絡路の整備	●防犯カメラの設置を促進します。	●平成30年度において、蒲田地区では新たに32台の防犯カメラが設置されました。	●犯罪抑止力が高まり、体感治安が向上した。今後の犯罪発生件数の減少や、治安向上による訪問客の増加が期待されます。	●防犯カメラの設置を促進します。	防災危機管理課			
12 主要施設誘導路の整備	●駅周辺地区の景観を考慮した放置自転車、違法看板等路上障害物対策を引き続き推進します。また、警察と連携し地元商店街等のご協力を得ながら、定期的に違法看板等の撤去や所有者への指導を行います。	●定期的にパトロールを実施しました。 ●自治会・町会、地元商店街等の協力を得て、春・秋のクリーンキャンペーンを実施しました。 【春キャンペーン(5月)4回 327人参加] 5/24 JR蒲田駅東口で実施 159人参加 【秋キャンペーン(10~11月)19回 780人参加] 10/31 JR蒲田駅東口で実施 174人参加	●放置自転車に関する周知が進み、蒲田駅周辺の放置自転車台数は徐々に減少していましたが平成30年度は増加しました。 平成27年: 359台、平成28年: 309台、平成29年: 248台、平成30年: 319台 ●蒲田駅周辺の年間撤去台数は減少しています。 平成27年度: 14,993台、平成28年度: 13,421台、平成29年度: 11,882台、平成30年度: 10,240台	●駅周辺地区の景観を考慮した放置自転車、違法看板等路上障害物対策を引き続き推進します。また、警察と連携し地元商店街等のご協力を得ながら、定期的に違法看板等の撤去や所有者への指導を行います。		都市基盤管理課		
12 主要施設誘導路の整備	●蒲田駅周辺地区の移動等円滑化推進計画(かまた街なか“すいすい”プラン)の特定事業計画に基づき、駅周辺の道路等のバリアフリーを進めます。	●かまた街なか“すいすい”プランに基づき作成した特定事業計画に関して、各特定事業の進捗状況を調査し、大田区移動等円滑化推進協議会に報告しました。	●特定事業計画全事業142件のうち、平成29年度までに完了した事業は97件(平成29年度に完了した事業は4件)、継続実施している事業は15件、着手済事業17件です。(平成30年度調査時点)	●蒲田駅周辺地区の移動等円滑化推進計画(かまた街なか“すいすい”プラン)の特定事業計画に基づき、駅周辺の道路等のバリアフリーを進めます。	都市計画課			
12 主要施設誘導路の整備	●観光案内看板の維持管理に努めます。	●サインの維持管理に努めました。	●蒲田駅周辺の施設について、来街者への誘導ができました。	●観光案内看板の維持管理に努めます。		観光課 都市開発課		

蒲田駅周辺地区グランドデザイン計画事業報告(平成30年度)

資料2

No.	アクションプラン	計画事業	事業概要	平成30年度の目標(計画)	平成30年度の取組み状況	達成状況	令和元年度の目標(計画)	担当課(事業管理)	
【観光・交流】 3.来街者を魅了し、 何度も訪れたい なるまち 機能性の高い 駅前広場	3-1 新たな観光施策の 展開	13 蒲田の魅力発信	駅周辺や公共施設等における情報提供機能 を充実させます。観光・情報サイトやマップ を作成するなど、区内外に発信します。	●おた高い観光展を開催します。 ●蒲田映画祭を実施します。	●おた高い観光展では、大田区の魅力をス ポットやまちづくり団体の紹介を行いました。 観光PR展示及びどんと来い幕末・明治ブリ ジエクトの実施 平成30年10月20日(土)～10月21日(日) ●蒲田映画祭2018では、映画上映、トーク ショー、展示等を行いました。 平成30年9月28日(金)～30日(日)区民 ホールアブリコ(映画上映・トークショー) 平成30年10月8日(祝月)蒲田プラザ・アペ ア(映画上映) 平成30年10月20日(土)～21日(日)大田区 産業プラザ(展示・映画上映・トークショー)	●蒲田の魅力発信がでにぎわいが創出されまし た。	●おた高い観光展を開催します。 ●蒲田映画祭を実施します。	観光課	
		14 おもてなしのまちづくり	外国人をはじめとする区内外の来街者が安 心して楽しめるように、受け入れ体制を整 えます。多言語表示の案内板や商店向け外 国語対応会話集・メニューなどを作成し地 域で活用します。	●大田区ウェルカムショップ、大田区まち かど観光案内所を対象に、訪日外国人受入 に必要な支援を実施します。	●「24時間多言語コールセンター」(多言語 コールセンター・簡易翻訳サービス)利用実績 電話通話 126件、翻訳サービス 149件 ●外国人受け入れに係る機運の醸成を目的と して外国人客受け入れのため「外国人旅行者等受 入対応セミナー」を2回開催しました。 (平成30年7月9日、平成31年2月1日) 参加者 第1回 16名、第2回 11名	●訪日外国人に分かりやすい案内ができ、支援する ことができました。	●大田区ウェルカムショップ、大田区まち かど観光案内所を対象に、訪日外国人受入 に必要な支援を実施します。	観光課	
	3-2 人や文化の交流促進	15 地域活動への呼びかけ・ 連携	商店街・町会・自治会のイベント・防災訓 練などのPRを促進し、周辺の学校も含 め、地域コミュニケーションを充実させま す。	●区内224基の区設掲示板を、停電時も、遊 覧所への案内や区の情報を発信できるカ バー及びソーラーパネル式LEDライト付 き掲示板に建て替えを行います。	●区内224基の区設掲示板を、カバー及びソー ラーパネル式LEDライト付き掲示板に建て替 えました。 そのうち、蒲田地区(蒲田駅周辺)では、蒲田 西特別出張所管内で18基、蒲田東特別出張所 管内で11基設置しています。 ●自治会・町会のイベントや防災情報など地域 に根付いた情報を掲載しました。	●区内224基の区設掲示板の老朽化を解消すると も、地域に向けて遊覧所の案内を発信しまし た。また、カバーによってポスターの剥離・飛散を防 ぎ、まちの美化を促進しました。	●区内224基の区設掲示板を、停電時も、遊 覧所への案内や区の情報を発信できるカ バー及びソーラーパネル式LEDライト付 き掲示板に建て替えを行います。	地域力推進課	
				●防災訓練の充実を図り、周辺の学校も含 めた連携を強化させる。(蒲田西特別出張所) ●11基の区設掲示板を、停電時も、遊覧所 への案内や区の情報を発信できるカバー及 びソーラーパネル式LEDライト付き掲示 板に建て替えを行います。(蒲田東特別出 張所)	●各自治会・町会で防災訓練を実施しました。 また、学校防災拠点訓練を2校で実施しま した。(蒲田西特別出張所) ●自治会・町会のイベントや防災情報など地域 に根付いた情報を掲載しました。(蒲田東特別 出張所)	●各自治会・町会が防災訓練の内容やPR方法を工夫 することで、多くの方に参加いただき、地域全体の 防災意識を高めることができました。 ●自治会・町会、学校、消防団等が連携して学校防 災活動拠点訓練に取り組むことで、地域における発 災時の初期対応力を高めることができました。 (蒲田西特別出張所) ●区設掲示板に地域に根付いた情報を掲載するこ とで、地域のコミュニケーションを充実させること ができました。(蒲田東特別出張所)	●防災訓練の参加者をさらに増やし、地域 の防災意識及び防災力を高めます。 ●学校防災活動拠点の訓練内容の充実及び 地域連携を強化し、地域防災を推進しま す。(蒲田西特別出張所) ●今年度で全ての掲示板がLED化される ので、有効活用することにより、地域のコ ミュニケーションを更に深めます。 (蒲田東特別出張所)	蒲田西特別出張 所 蒲田東特別出張 所	
		16 観光サポーターや地域ガ イドの育成・充実	まちづくりと連携した観光の人材育成と組 織化を図ります。	●まち歩き希望者の多様なニーズに対応で きる人材を育成します。 ●区内で活動するガイドネットワークの連 携強化を行います。	●「大田区さんぽ」の発行やツアーの告知等を行 い、区内のガイド団体のネットワーク組織で ある「大田区まち歩きネットワーク」及び外国 語ボランティアガイドを支援しました。・大田 区さんぽ 年4回発行(6・9・12・3月) ●ガイド講座修了生で組織される団体に対し各 団体が実施する企画へのアドバイスを行いま した。	●区内ガイド団体への支援を行いながら、大田区さ んぽ等により地域の魅力について発信ができた 。	ガイドツアーを掲載した情報誌の発行及 び、企画段階での会議参加など、区内ガイ ド団体にに対し支援を行います。	観光課	
				●関係者と課題について合意形成を図り、 平成30年度内の整備主体設立を目指しま す。	●事業の補助対象範囲、費用負担のあり方等 について最終的な合意に向けて関係機関との協議 を進めました。	●整備主体設立に向けて、関係者と課題(費用負担 割合等)について協議を進めましたが、最終的な合 意には達しませんでした。	関係者との協議を更に推進し、事業計画、 費用負担等について確定し、早期に整備主 体を設立します。	都市計画課	
	3-3 空港利用者サービ スの向上	17 空港アクセス向上のため の交通手段の検討	新空港線の早期実現に向け取組みます。						
	【駅前広場】 4. ゆとりを感じる 機能性の高い 駅前広場	4-1 中心拠点としての 駅前広場の再整備	18 安全安心な歩行者空間づ くり	バリアフリー法の重点整備地区として整備 を促進するために、関係者が連携して段差 解消や歩行者障害物などの取り組みを進め ます。駅前広場の立体的利用などによる歩 行者空間確保の検討を進めます。	●蒲田駅周辺地区の移動等円滑化推進計画 (かまた街なか“すいすい”プラン)の特定事 業計画に基づき、駅周辺の道路等のバリア フリーを進めます。	●かまた街なか“すいすい”プランに基づき作成 した特定事業計画に関して、各特定事業の進捗 状況を調査し、大田区移動等円滑化推進協議会 に報告しました。	●特定事業計画全事業142件のうち、平成29年度ま でに完了した事業は97件(平成29年度に完了した事業 は4件)、継続実施している事業は15件、着手済事 業12件です。 (平成30年度調査時点)	●蒲田駅周辺地区の移動等円滑化推進計画 (かまた街なか“すいすい”プラン)の特定事 業計画に基づき、駅周辺の道路等のバリア フリーを進めます。	都市計画課
					●関係者との協議を更に推進し、事業計 画、費用負担等について確定し、早期に整 備主体を設立します。	●関係者との協議を更に推進し、事業計 画、費用負担等について確定し、早期に整 備主体を設立します。	●関係者との協議を更に推進し、事業計 画、費用負担等について確定し、早期に整 備主体を設立します。	●関係者との協議を更に推進し、事業計 画、費用負担等について確定し、早期に整 備主体を設立します。	都市計画課
		19 交通結節機能の向上	バス乗降場やタクシー乗り場、待機スペ ースのより良い場所への設置検討を行いま す。また、空港アクセス向上のため、新空 港線の実現に向け取り組みます。	●バス、タクシー乗り場の計画について は、中・長期的に関係各所と検討を継続し ていきます。	●関係機関と協議を行いました。	●関係機関と協議を行い、中・長期での検討ができ ました。	●関係機関と協議を行い、中・長期での検討ができ ました。	●バス、タクシー乗り場の計画につ いては、中・長期的に関係各所と検討を継続し ていきます。	都市開発課
				●蒲田駅周辺地区の移動等円滑化推進計画 (かまた街なか“すいすい”プラン)の特定事 業計画に基づき、駅周辺の道路等のバリア フリーを進めます。 ●関係者との協議を更に推進し、事業計 画、費用負担等について確定し、早期に整 備主体を設立します。	●かまた街なか“すいすい”プランに基づき作成 した特定事業計画に関して、各特定事業の進捗 状況を調査し、大田区移動等円滑化推進協議会 に報告しました。 ●事業の補助対象範囲、費用負担のあり方等 について最終的な合意に向けて関係機関との協議 を進めました。	●特定事業計画全事業142件のうち、平成29年度ま でに完了した事業は97件(平成29年度に完了した事業 は4件)、継続実施している事業は15件、着手済事 業12件です。 (平成30年度調査時点) ●整備主体設立に向けて、関係者と課題(費用負担 割合等)について協議を進めましたが、最終的な合 意には達しませんでした。	●蒲田駅周辺地区の移動等円滑化推進計画 (かまた街なか“すいすい”プラン)の特定事 業計画に基づき、駅周辺の道路等のバリア フリーを進めます。 ●関係者との協議を更に推進し、事業計 画、費用負担等について確定し、早期に整 備主体を設立します。	都市計画課	
		20 快適な駅前環境づくり	駅前広場施設の再整備などにより、良好な 駅前環境を維持します。また、地域住民や 関係機関などが互いに連携し、パトロール や美化活動に取り組みます。	●過去に整備した観光案内サインの盤面更 新を行います。	●西口駅前広場に設置した観光案内サインにつ いて、関係部局と調整を行いながら移動した施 設等の情報更新や盤面劣化の改善等を行いま した。	●西口駅前広場の観光案内サインを改修し、快適な 駅前環境造りにつながりました。	●過去に整備した観光案内サインの盤面更 新を行います。	観光課 都市開発課	
●関係部局や関係機関と協議します。				●関係機関と協議を行いました。	●関係機関と協議を行い、中・長期での検討ができ ました。	●関係部局や関係機関と協議します。	都市開発課		
4-2 蒲田駅東西自由通 路の整備	21 既存東西連絡通路の改善	駅前広場施設の再整備などにより、良好な 駅前環境を維持します。また、地域住民や 関係機関などが互いに連携し、パトロール や美化活動に取り組みます。	●関係部局や関係機関と協議します。	●関係機関と協議を行いました。	●関係機関と協議を行い、中・長期での検討ができ ました。	●関係部局や関係機関と協議します。	都市開発課		
		●過去に整備した観光案内サインの盤面更 新を行います。	●関係部局や関係機関と協議します。	●関係機関と協議を行いました。	●関係機関と協議を行い、中・長期での検討ができ ました。	●関係部局や関係機関と協議します。	都市開発課		

蒲田駅周辺地区グランドデザイン計画事業報告(平成30年度)

資料2

No.	アクションプラン	計画事業	事業概要	平成30年度の目標(計画)	平成30年度の取組み状況	達成状況	令和元年度の目標(計画)	担当課(事業管理)	
【交通・駅】 5. 利便性の高い蒲田駅と公共交通	5-1 蒲田駅の再生整備	23 蒲田駅再生整備の促進	鉄道事業者や関係者と老朽化した駅ビルの建替えを含め、実現に向けた取り組みを進めます。	●関係部局や関係機関と協議します。	●関係機関と協議を行いました。	●関係機関と協議を行い、中・長期での検討ができました。	●関係部局や関係機関と協議します。	都市開発課	
		24 初動期整備の推進	蒲田駅東口地下自転車駐輪場及び駅前広場の設計を行うとともに、関係機関との協議を進めます。	●蒲田駅東口地下自転車駐輪場及び駅前広場の進捗状況について都市づくり推進会議に報告し、関係機関等の意見集約を行います。	●設計及び協議の進捗状況報告及び関係機関や地元団体との情報交換、意見集約を行いました。	●設計を行うとともに、関係機関との協議を進めました。	●引き続き、設計及び協議を行います。	都市開発課 建設工事課	
	5-2 空港アクセス機能の強化	25 新たなアクセス交通網の拡充	区内移動利便性の向上や羽田空港へのアクセス強化のための新空港線の早期実現に向けた取り組みなどを進めます。	●関係者と課題について合意形成を図り、平成30年度内の整備主体設立を目指します。	●事業の補助対象範囲、費用負担のあり方等について最終的な合意に向けて関係機関との協議を進めました。	●整備主体設立に向けて、関係者と課題(費用負担割合等)について協議を進めましたが、最終的な合意には達しませんでした。	●関係者との協議を更に推進し、事業計画、費用負担等について確定し、早期に整備主体を設立します。	都市計画課	
		26 既存交通網の拡充	京急蒲田駅前広場整備事業の進展等に伴う、バス路線の経路変更について、適切なルートの設定など事業者等と連携し、調整していきます。また、平成22年10月に運行を開始した羽田空港直行バスについては、状況等の把握をするとともに、さらなる利便性向上の可能性などを検討していきます。	●2020年の東京オリンピック・パラリンピックに伴い、臨海部への交通アクセス改善に向けて、引き続きバス事業者に働きかけていきます。	●京急バスに対して利用者の利便性につながる、臨海部行きなどの増設について働きかけを行いました。	●京急バスに対し、臨海部行きについて協議を行いました。増設にはつながりませんでした。また羽田空港行きの路線バスについては減便となりました。	●引き続き、路線バス等の増設に向けて、京急バスに働きかけていきます。	都市計画課	
	【建物更新】 6. 商・住の調和のとれたまち	6-1 建物の共同・協調化、建替えの促進	27 商業を中心に住居と融合した土地利用	商業エリアは商業・業務の置き込みで連続性を確保し、高層階を住宅等とすることで、商業と住宅が融合したまちづくりを推進します。	●関係部局や関係機関と協議します。	●関係機関と協議を行いました。	●関係機関と協議を行い、中・長期での検討ができました。	●関係部局や関係機関と協議します。	都市開発課
			28 建物の建替えの促進	建物更新を図るための取り組みを検討します。	●検討会を実施し、共同建替えについて勉強します。	●関係地権者と勉強会を実施しました。	●関係地権者と勉強会を実施し、共同化についての理解が深まりました。	●検討会を実施し、共同建替えについて勉強します。	都市開発課
【京急蒲田駅】 7. 京急蒲田駅周辺のまちづくり	7-1 京急蒲田駅周辺の新たな魅力づくり	29 再開発、建物共同化等の推進	京急連続立体事業における駅西口地区の再開発や建物の共同化を推進します。	●センターエリアで検討されている街区別共同建替え事業が早期に進むようまちづくり活動団体を総合的に支援します。	●4街区の共同化検討協議会の活動を支援しました。	●センターエリア共同化検討委員会において、各街区の進捗状況について情報共有が図られました。●区有地を含む街区での共同建替え事業において、公益施設の整備について検討が進みました。	●センターエリアで検討されている街区別共同建替え事業が早期に進むようまちづくり活動団体を総合的に支援します。	都市開発課	
		30 地域の特徴を活かした魅力づくり	京急立体交差事業、羽田空港の再拡張・国際化を契機に、地域住民が主体となって、地域の特徴を活かしながらまちの新たな魅力づくりを進めます。	●「京急蒲田西口地区グランドデザイン」を実現するためセンターエリアの「まちづくりの考え方」を整理します。	●「京急蒲田西口地区グランドデザイン」を実現するため、京急蒲田西口地区まちづくり研究会において、センターエリアの「まちづくりの考え方」を整理しました。	●「まちづくりの考え方」を地域に周知することにより「京急蒲田西口地区グランドデザイン」の目指す、まちの将来像の実現に向けた方向性等について、地域内で共通認識が図られました。	●センターエリアにおいて、一体性のあるまちづくりを推進するため、歩行者空間の設え等の課題を整理します。	都市開発課	
基本方針3 まちの快適性の確保	8-1 自転車利用対策の推進	31 蒲田駅周辺自転車駐輪場の整備	空地となった土地の確保による暫定自転車駐輪場整備や既存自転車駐輪場の再整備、利用実態に合わせた再配置を検討します。また、大田区自転車等利用総合基本計画に基づく整備計画(平成24年度策定)に基づき、通勤・通学や買い物利用など幅広い自転車利用者の利便性を高めるため、駅周辺での新たな自転車駐輪場整備の施策を検討します。	●現自転車駐輪場の再整備を含め整備検討を行っています。 ●アロマ地下自転車駐輪場のラック交換工事に伴い、特殊車両(3人乗り自転車)の専用スペースを増設します。 ●地域力を生かした大田区まちづくり条例の適用事業は、建築物の用途及び規模に応じて定めた設置基準に基づく台数確保を指導します。	●アロマ地下自転車駐輪場のラックの一部を垂直2段ラックやスライドラックに交換しました。 ●蒲田駅東口地下自転車駐輪場の設計及び協議を行いました。	●蒲田駅周辺の放置自転車等台数(10月調査248台⇒319台)は前年度に比べ増加しましたが、撤去台数(年間11,882台⇒10,240台)は減少しました。 ●蒲田駅東口地下自転車駐輪場の設計及び協議を進めました。	●引き続き、蒲田駅東口地下自転車駐輪場の設計及び協議を行います。また、現自転車駐輪場の再整備を含め整備検討を行っています。	都市基盤管理課 建設工事課	
		32 京急蒲田駅周辺自転車駐輪場の整備	既存自転車駐輪場や京急高架下の活用による整備などの検討を進めます。	●地域力を生かした大田区まちづくり条例の適用事業は、建築物の用途及び規模に応じて定めた設置基準に基づく台数確保を指導します。	●地域力を生かした大田区まちづくり条例に基づき適切に指導を行いました。	●平成30年度の蒲田グランドデザイン範囲内の適用事業は13件で、825台設置の指導を行いました。	●地域力を生かした大田区まちづくり条例の適用事業は、建築物の用途及び規模に応じて定めた設置基準に基づく台数確保を指導します。	都市計画課 都市基盤管理課	
		33 自転車利用環境整備の推進	快適な自転車利用ができる環境を確保するために走行レーンやサイン等の整備について検討を進めます。	●「自転車ネットワーク整備実施計画」に基づき、自転車走行環境の整備を実施しました。整備に当たっては、交通管理者と協議し、地元へ調整を図った上で実施予定とします。	●「自転車ネットワーク整備実施計画」に基づき、自転車走行環境の整備を実施しました。整備に当たっては、交通管理者と協議し、地元へ調整を図った上で実施しました。	●「自転車ネットワーク整備実施計画」に基づき、平成28年度から10年間で、区道約175kmの自転車走行環境の整備を目指しネットワーク化の推進を図っており、昨年度までに約40kmの路線で整備が完了しています。そのうち、蒲田地区は10.0kmの整備が完成しています。	●「自転車ネットワーク整備実施計画」に基づき、自転車走行環境の整備を実施しました。整備に当たっては、交通管理者と協議し、地元へ調整を図った上で実施予定とします。	都市基盤管理課	
	8-2 放置自転車のないまちづくり	34 放置自転車対策	行政、事業者、地元関係者がそれぞれの役割で対応します。放置自転車の撤去は引き続き取り組みます。	●自転車放置防止指導員を継続して配置します。	●自転車放置防止指導員を継続して配置しました。	●蒲田駅周辺の放置自転車等台数(10月調査248台⇒319台)は前年度に比べ増加しましたが、撤去台数(年間11,882台⇒10,240台)は減少しました。	●自転車放置防止指導員を継続して配置します。	都市基盤管理課	
				●放置自転車の撤去を継続して実施します。	●計画的に放置自転車を撤去しました。	●蒲田駅周辺の30年度の撤去台数は10,240台でした。	●放置自転車の撤去を継続して実施します。		
				●地域と連携しながら取り組みます。	●地元商店街と協力してパトロールを実施しました。	●蒲田駅周辺の撤去台数(年間11,882台⇒10,240台)は前年度に比べ減少しました。	●地域と連携しながら取り組みます。		
35 自転車利用者への啓発	区報等の活用や地域住民からの呼びかけで、利用者への啓発を促進します。	●区報やHP等で自転車利用のルール・マナーを啓発します。	●デジタルサイネージ(5月・6月・8月・11月)、区報(8/1号、8/11号、11/11号、3/1号、3/11号)で啓発を行いました。また、3歳児健診において保護者向けの自転車安全利用啓発チラシを配布しました。	●電話等での問合せが増加するなど、記事を掲載することで自転車利用のルール・マナー遵守への関心が高まりました。	●区報やHP等で、自転車の安全利用や正しいルール・マナーについて啓発します。				
		●グリーンキャンペーンのお知らせを区報、ホームページ、地域力推進会議等を通じて地域住民へ周知します。	●地域力推進会議でグリーンキャンペーンのお知らせを地域住民に向け周知しました。 ●区報(5/11号、10/11号)、ホームページ(5月、10～11月)に掲載し、放置自転車の防止及び喫煙マナーの向上について啓発を行いました。	●キャンペーンについて地域力推進会議で周知し、多くの方にご参加いただきました。 【春キャンペーン(5月)4回327人参加】 5/24 JR蒲田駅東口西口で実施 159人参加(都市基盤整備部) 【秋キャンペーン(10～11月)19回780人参加】 10/31 JR蒲田駅東口西口で実施 174人参加 ●放置自転車に関する周知が進み、蒲田駅周辺の放置自転車台数は徐々に減少していましたが平成30年度は増加しました。 平成27年:359台、平成28年:309台、平成29年:248台、平成30年:319台	●グリーンキャンペーンのお知らせを区報、ホームページ、地域力推進会議等を通じて地域住民へ周知します。				
		●商店街等での自転車と歩行者の接触事故を防止するため、自転車利用者へ降車して歩行するように呼びかけていきます。	●自転車押し歩き推進員を配置し、押し歩きを呼びかけました。	●路面ステッカーを設置したり、自転車押し歩き推進員を配置することで、自転車を押し歩きながら通行する方が増加しました。	●商店街等での自転車と歩行者の接触事故を防止するため、自転車利用者へ降車して歩行するように呼びかけていきます。				

蒲田駅周辺地区グランドデザイン計画事業報告(平成30年度)

資料2

No.	アクションプラン	計画事業	事業概要	平成30年度の目標(計画)	平成30年度の取組状況	達成状況	令和元年度の目標(計画)	担当課(事業管理)
【ユニバーサルデザイン】 9. 人にやさしいまち	9-1 ユニバーサルデザインの推進	36 UD基本方針に基づくまちづくりの推進	基本方針に基づいて策定されたアクションプランを積極的に推進していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ●おたユニバーサルデザインのまちづくり区民推進会議・おたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー等、区民、事業者との協働による ●ユニバーサルデザインのまちづくりの推進アクションプランを改定します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●おたユニバーサルデザインのまちづくり区民推進会議を2回(平成30年7月27日、平成30年12月21日)開催しました。 ●おたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー(UDパートナー)による点検活動を実施し、バス停に関する案内サインの設置などユニバーサルデザインを推進させることが区内で7回実施しました。 ●当該G D範囲での活動 <ul style="list-style-type: none"> … J R 蒲田駅前西口広場(仮) 新蒲田1丁目複合施設 ●窓口サービスのユニバーサルデザイン合同点検活動を区内で2回実施しました。(当該G D範囲での活動はありませんでした。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●蒲田駅周辺では、J R 蒲田駅前西口広場・(仮)新蒲田1丁目複合施設でおたユニバーサルデザインのまちづくりパートナー(UDパートナー)による点検活動を実施し、バス停に関する案内サインの設置などユニバーサルデザインを推進させることができました。また、平成23年3月策定の「おたユニバーサルデザインのまちづくり基本方針」において、令和元(2019)年度から取り組むアクションプランを改定しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●平成31年度もこれまでの活動を継続して区民との協働によるユニバーサルデザインのまちづくりを新アクションプランを基に実施します。 	福祉管理課
		37 心のバリアフリーの推進	小中学校での総合学習を利用したり、地域住民向けにユニバーサルデザイン実践講座を開催し、福祉体験等の支援を通じて、児童・生徒・区民に福祉についての関心や理解を深めます。	<ul style="list-style-type: none"> ●小・中学校における福祉教育推進事業(総合的な学習の時間における支援)の継続実施 ●地域住民を対象とした「地域におけるユニバーサルデザイン実践講座」を継続実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合学習 区内の小中学校30校で56日114時間、中学校2校で5日10時間実施しました。 ●当該G D範囲での活動 <ul style="list-style-type: none"> …御園中(2日4時間) ●地域におけるユニバーサルデザイン実践講座を区内3地区(田園調布・大森西・羽田)で実施しました。(当該G D範囲での活動はありませんでした。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●心のバリアフリーの普及・啓発を図ることで、区民へのユニバーサルデザインに対する関心を広めることができました。小・中学校で行われている総合学習では、学生が障がい者の方から直接学び、話をすることで他人への思いやりを深めることができました。この総合学習は、評判が高く参加を申し出る学校がはじめており、さらなるユニバーサルデザイン普及に期待がもたれています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●小・中学校における福祉教育推進事業(総合的な学習の時間における支援)の際に、ユニバーサルデザインの考え方の理解を深めるために作成した「UDライブ」を配布するなど、より一層の理解促進を目指します。 ●ユニバーサルデザイン実践講座では、おたウエルカムボランティアを対象とした講座を実施します。 	福祉管理課
	9-2 バリアフリー整備	38 バリアフリー基本構想の推進	バリアフリー法に基づく基本構想として策定した、「大田区移動等円滑化推進計画(蒲田駅周辺地区)かまた街なか“すいすい”プラン」に基づき、対象地区のバリアフリー化を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●各事業者の作成した特定事業計画の推進に努めます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●かまた街なか“すいすい”プランに基づき作成した特定事業計画に関して、各特定事業の進捗状況を調査し、大田区移動等円滑化推進協議会に報告しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●特定事業計画全事業142件のうち、平成29年度までに完了した事業は97件(平成29年度に完了した事業は4件)、継続実施している事業は15件、着手済事業12件です。(平成30年度調査時点) 	<ul style="list-style-type: none"> ●各事業者の作成した特定事業計画の推進に努めます。 	都市計画課
		39 民間建築物のバリアフリー化の促進	民間所有建築物のバリアフリー化を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉のまちづくり条例及び大田区福祉のまちづくり整備要綱の該当事業について、整備基準に適合するように指導、助言します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●蒲田グランドデザインの範囲内における民間建築物の、指導及び助言を行いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉のまちづくり条例及び大田区福祉のまちづくり整備要綱に基づき、民間建築物の建設事業14件を適切に指導しました。(内訳：要綱8件、条例6件) 	<ul style="list-style-type: none"> ●東京都福祉のまちづくり条例及び大田区福祉のまちづくり整備要綱の該当事業について、整備基準に基づき適切に指導、助言します。 	都市計画課
【安心安全】 10. 安全で暮らしやすいまち	10-1 災害に強いまちづくりの推進	40 建築物の耐震化	建築物の耐震化を促進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●建築物の耐震化費用の助成による大田区耐震改修促進計画の推進をします。 	<ul style="list-style-type: none"> ●耐震化助成について、分譲マンションアドバイザー派遣制度の利用を促し、継続的に耐震化を支援しました。 ●木造住宅の耐震化助成について、28年度から3カ年計画で実施している旧耐震基準の木造住宅全戸へ助成制度の直接周知を継続して行いました。 ●29年度に助成制度を大幅拡充した特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化を推進しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●木造住宅は、3カ年計画で実施した3万3千戸全戸への耐震化助成制度の個別周知等、様々な普及啓発活動により、30年度は当該G D範囲内で1棟耐震化しました。 ●特定緊急輸送道路沿道建築物の改修工事等で進んだ件数は、30年度は当該G D範囲内で1棟耐震化が進みました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●建築物の耐震化費用の助成による大田区耐震改修促進計画の推進をします。 	防災まちづくり課
		41 防災意識の向上	防災訓練、講習などで地域の防災意識と技術を高め、住民同士の連携、行政との協働による活動を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●防災訓練の実施を継続します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●蒲田駅周辺地区グランドデザインでの取組状況は以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> 訓練実施回数 77回 講話実施回数 5回 	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会町会、学校など防災訓練を取り組み状況のとおり実施し、防災意識の向上につながりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●防災訓練の実施を継続します。 	防災危機管理課
	10-2 犯罪のないまちづくり	42 治安維持のためのルールづくり	地域住民を主体に、犯罪のない、安心して過ごせるまちを目指すルールづくりなど行政と連携した対策に取り組み、地域のかで安全なまちを確保します。	<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民によるパトロールに必要な装備品等の購入補助を継続実施します。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域安全安心パトロール活動助成事業について、蒲田地区では、蒲田小学校PTAに対し助成金を交付しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民が本助成金によりパトロール用品を購入し、パトロール活動を行うことにより、地域住民の防犯意識が向上し、今後の犯罪発生件数の減少が期待されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民によるパトロールに必要な装備品等の購入補助を継続実施します。 	防災危機管理課
		43 地域のかでつくる安全なまち	引き続き地域住民による美化活動や見回りなどでまちの安全を確保します。防犯灯、防犯カメラの活用を検討し犯罪抑制を図ります。(環境対策課)	<ul style="list-style-type: none"> ●引き続き蒲田駅周辺環境改善パトロールを実施し、蒲田駅周辺環境の環境向上に関する啓発を促進していきます。(蒲田西特別出張所・蒲田東特別出張所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月2回蒲田駅周辺環境改善パトロールを実施しました。 ●5月と10月にJR蒲田駅で「大田区クリーンキャンペーン」を実施しました。(蒲田西特別出張所・蒲田東特別出張所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会・町会、商店街が協力して夜間パトロールを実施し、悪質な客引きや犯罪を抑制することで、蒲田駅周辺の環境改善に寄与しました。(蒲田西特別出張所) ●自治会・町会、警察、行政と連携し蒲田駅東口の環境向上に努めました。(蒲田東特別出張所) ●自治会・町会、商店街、地域団体など地域全体でクリーンキャンペーンを実施することで、喫煙マナーについて広く区民に啓発することができました。(蒲田西特別出張所・蒲田東特別出張所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●引き続き蒲田駅周辺環境改善パトロールを実施し、蒲田駅周辺の環境改善を促進していきます。(蒲田西特別出張所) ●昨年に引き続き、自治会・町会、警察、区の担当と連携し、パトロール等の活動を行い、犯罪抑制・啓発を図ります。(蒲田東特別出張所) 	蒲田西特別出張所 蒲田東特別出張所
				<ul style="list-style-type: none"> ●蒲田駅周辺において、5月と10月に区と地域、事業者等が協力し、喫煙マナー向上を図るため「大田区クリーンキャンペーン」の呼びかけによる啓発活動を行いました。蒲田駅等の路面表示シートの貼付、小型横断幕の掲出、ポスター・ステッカーの配布及び掲示を行うとともに、区報等による喫煙マナーの啓発を促進し、清潔で快適な地球環境を目指します。(環境対策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ●「大田区クリーンキャンペーン」を蒲田駅において実施し、区と区民、事業者、地域が協力して「やめよう歩きタバコ・ポイ捨て禁止」の呼びかけによる啓発活動を行いました。蒲田駅等の路面表示シートの貼付、小型横断幕の掲出、ポスター及びステッカーの配布、区報等による啓発を行いました。(環境対策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ●蒲田駅大田区クリーンキャンペーン実施結果 <ul style="list-style-type: none"> 5月16日(水)参加者数計159人(東口77人・西口82人)、10月31日(水)参加者数計174人 ●蒲田駅周辺(東口)に路面シート3枚を貼付しました。 ●ポスター及びステッカーの配布、区報等による啓発を実施しました。上記取組み等により、喫煙マナー向上の推進を図りました。(環境対策課) 	<ul style="list-style-type: none"> ●蒲田駅周辺において、5月と10月に区と地域、事業者等が協力し、喫煙マナー向上を図るため「大田区クリーンキャンペーン」を実施します。また、路面表示シートの貼付、ポスター・ステッカーの配布及び掲示を行うとともに、区報等による喫煙マナーの啓発を促進し、清潔で快適な地球環境を目指します。(環境対策課) 	環境対策課
		44 美化活動の促進	地域住民・事業者が主体となって、美化活動を進め清潔なまちを維持します。ごみの収集は、行政と地元が協力して実施していきます。	<ul style="list-style-type: none"> ●各自治会・町会等の自主的清掃活動を支援するために、ごみ袋、軍手の提供を行います。(蒲田西特別出張所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●各自治会・町会等に、ごみ袋、軍手の提供を行いました。(蒲田西特別出張所) ●各自治会・町会の清掃活動を支援するために、ごみ袋等の資材を提供しました。(蒲田東特別出張所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ごみ袋、軍手の提供により、自治会・町会が自主的に清掃活動に取り組みやすい環境を整えることができました。(蒲田西特別出張所) ●各自治会・町会の清掃活動を支援するために、ごみ袋等の資材を提供したことで、清潔なまちを維持するための環境を整えました。(蒲田東特別出張所) 	<ul style="list-style-type: none"> ●各自治会・町会等の自主的清掃活動を支援するために、ごみ袋、軍手の提供を行います。(蒲田西特別出張所) ●引き続き、清掃活動を支援するために資材の提供等を行います。(蒲田東特別出張所) 	蒲田西特別出張所 蒲田東特別出張所
<ul style="list-style-type: none"> ●各自治会・町会等の自主的清掃活動を支援するために、区はごみ袋、軍手の提供を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公共の場での清掃活動を実施した自治会・町会等に、清掃活動支援用品(ごみ袋、軍手)を提供しました。 			<ul style="list-style-type: none"> ●自治会・町会へのごみ袋、軍手の提供結果 <ul style="list-style-type: none"> ごみ袋15,915袋、軍手11,635双 ●ごみ袋、軍手の提供により、地域力を活かした美化活動につながりました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●各自治会・町会等の自主的清掃活動を支援するために、区はごみ袋、軍手の提供を行います。令和元年度からはトングの提供も行います。 	環境対策課		
45 清掃で好感度の高いまちづくり	人が行き交うことにより、より美しく整えようという機運を高め、サイン・看板、設備機器等が汚れていたり、壊れたまま放置されたりするまちをつくりたい。また、建物や周辺の衛生保持を推進します。	<ul style="list-style-type: none"> ●観光案内サイン(既設)の維持管理を適切に行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度はサインの設置等はありませんでしたが、維持管理に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度はサインの設置等はありませんでしたが、維持管理に努めました。 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光案内サイン(既設)の維持管理を適切に行います。 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光案内サイン(既設)の維持管理を適切に行います。 	観光課	

蒲田駅周辺地区グランドデザイン計画事業報告(平成30年度)

資料2

No.	アクションプラン	計画事業	事業概要	平成30年度の目標(計画)	平成30年度の取組み状況	達成状況	令和元年度の目標(計画)	担当課(事業管理)		
11-2	美しいまちなみの確保	46 景観計画・ガイドライン等の策定	景観計画・ガイドライン等を策定し、住民・事業者・行政が一体となって美しいまちなみづくりに取り組みます。	●大田区景観計画に基づき、良好な景観形成の誘導を行います。 ●区民・事業者の景観に対する関心を高めるための施策を検討していきます。	【蒲田グランドデザイン範囲内の取組み】 ●大田区景観条例に基づく行為の事前協議を行いました。(9件) ●景観法に基づく行為の届出(11件)を受けました。 ●大田区景観アドバイザー会議を開催しました。(1物件) 【大田区景観計画の推進】 ●大田区景観審議会を開催しました(1回) ●第2回大田区景観まちづくり賞表彰式及び講演会を開催しました。(応募数68件のうち、街並み景観部門6件、景観づくり活動部門2件が受賞)。また、景観パネル展を開催しました。	●大田区景観計画に基づいた良好な景観形成の誘導を行いました。また、区民・事業者等の景観に対する関心の向上に努めました。	引き続き大田区景観計画や各種ガイドラインを活用し、良好な景観形成を推進します。 第3回大田区景観まちづくり賞の募集及び受賞者の決定を行います。	都市計画課		
【副】 12. 水と緑を感じる 潤いのあるまち	12-1 水と緑の散策路づくり	47 呑川軸の整備	呑川沿いに街路樹を植樹し、護岸の壁面緑化を行うほか、沿道を景観と環境に配慮した舗装などで整備し、路面温度上昇を防止します。呑川沿いの自転車駐車場が設置された箇所は、今後の自転車駐車場整備に伴い整理を進めます。	●GD範囲での整備ではありませんが、引き続き南雪谷五丁目(延長140m)を整備します。 ●開発及び建替え事業者に対し、呑川緑道拡幅整備について協力要請を行っていきます。	●GD範囲での整備ではありませんが、南雪谷五丁目(延長147m)で整備工事を完了しました。	●南雪谷五丁目(延長147m)で整備工事を完了しました。	●GD範囲での整備ではありませんが、引き続き東雪谷三丁目(延長130m)を整備します。	建設工事課		
		48 呑川の水質改善	親水空間とするため、東京都や流域自治体と連携し水質浄化対策に取り組みます。	●東京都と流域自治体で構成する呑川水質浄化対策研究会を開催し、総合的な水質浄化対策の推進及び進捗状況の確認を行います。	●呑川水質浄化対策研究会を開催し、東京都と流域自治体で、総合的な水質浄化対策の検討及び実施、進捗状況の確認を行いました。	●研究会、作業部会等を開催し(計12回)、対策の検討及び進捗状況の確認など、水質浄化対策を推進しました。	●東京都と流域自治体で構成する呑川水質浄化対策研究会を開催し、総合的な水質浄化対策の推進及び進捗状況の確認を行います。	●引き続き、高濃度酸素水浄化施設の整備を推進します。	都市基盤管理課	
				●引き続き、高濃度酸素水浄化施設の整備を推進します。	●高濃度酸素水浄化施設新築工事、高濃度酸素水浄化施設新築電気設備工事、放流管設置工事を完了しました。	●高濃度酸素水浄化施設新築工事、高濃度酸素水浄化施設新築電気設備工事、放流管設置工事を完了することにより、高濃度酸素水浄化施設の整備を推進しました。	●引き続き、高濃度酸素水浄化施設の整備を推進します。	都市基盤管理課 建設工事課		
				●呑川水質改善の一施策として、河床整正工事(4か年計画3年目)を実施します。	●JR東海道本線、京浜東北線の蒲田第二橋梁下流側から高瀬橋上流部までの区間を対象として、4か年計画である河床整正工事の3年目工事を実施しました。	●約1,010m ² の土量を浚渫することにより、水質浄化対策を推進しました。	●呑川水質改善の一施策として、河床整正工事(4か年計画4年目)を実施します。	都市基盤管理課 建設工事課		
				●スカム発生抑制装置の運転・管理・水質調査等を実施し、水質改善効果の検証を行います。	●スカム発生抑制装置を継続して稼働し、水質調査データを蓄積し、効果の検証を行いました。	●装置付近の底層における溶存酸素濃度が改善されました。	●引き続き、スカム発生抑制装置を稼働します。	都市基盤管理 地域基盤整備第二		
				●水質調査等を行い、改善効果の分析のためのデータを蓄積します。	●水質調査、カメラ調査等を行いました。	●水質調査、カメラ調査等を行うことにより、今後の水質改善効果分析のための基礎データを蓄積することができました。	●水質調査等を行い、改善効果の分析のためのデータを蓄積します。	都市基盤管理課		
	12-2 緑のやすらぎ空間づくり	49 魅力ある広場づくり	駅前広場などの公共広場を整備し、快適に過ごせる空間を確保します。	●東口駅前広場は、地元自治体、商店街、地元団体等で構成された東口駅前広場検討部会を開催します。	●地元自治体、商店街、地元団体等で構成された東口駅前広場検討部会を平成30年7月9日、8月29日、10月31日、12月17日の計4回、開催しました。 ●平成31年3月6日から8日にVRによる上映会を行いました。	●蒲田駅前広場 初期整備デザイン基本プラン(案)を策定しました。	●東口初期整備の検討内容などについて、蒲田都市づくり推進会議を二回程度開催します。 ●蒲田駅周辺地区グランドデザインの更新に向けて、検討部会を三回程度、地元意見交換会を一回程度開催します。 ●駅とまちが連携した効果的なまちづくり検討について、駅まちマネジメント検討準備会を一回程度開催します。	都市開発課		
				50 魅力ある公園緑地づくり	公園のリニューアルや緑地整備、地域のふれあいパーク活動も継続しながら、魅力ある公園緑地づくりを進めます。	●京浜蒲田公園において、クールスポットの整備を含めた公園改修の基本計画を策定します。	●京浜蒲田公園において、クールスポットの整備を含めた公園改修の基本計画を策定しました。	●京浜蒲田公園において、クールスポットの整備を含めた公園改修の基本計画を策定し、拠点クールスポットの整備に向けた調整が進みました。	回遊性を高めていくクールスポットネットワークを形成するため、本蒲田公園及びあやめ橋周辺において拠点クールスポットの整備を実施します。	都市基盤管理課
		●ふれあいパーク活動参加団体の増加に向けたPR活動として、パンフレット配布や区報掲載、区ポスターの掲示等により周知活動を強化します。 また、ふれあいパークニュースを発行し、身近で魅力ある活動であることを紹介し、活動の継続を推進します。	●統合ポスター5月号に団体の募集記事を掲載しました。 ●区報9月1日号に団体の募集記事を掲載しました。 ●パンフレット及びふれあいパークニュースを作成し、公園管理担当窓口のほか、特別出張所、文化センター、図書館等で区民配布しました。			●統合ポスター及び区報への活動団体募集記事の掲載やパンフレット及びふれあいパークニュースの区民配布により、ふれあいパーク活動について紹介し、広く周知を図りました。	●ふれあいパーク活動について紹介するため、区報、統合ポスターによるPR活動を行うほか、パンフレット及びふれあいパークニュースを配布して、周知を図ります。	道路公園課		
		51 緑のまちづくり	地域が主体となって、緑のまちづくりを推進します。			●自治会・町会・商店街等に加え、各イベントで積極的に蒲田西地区の花の種子を配布し、緑のまちづくりを推進します。(蒲田西特別出張所)	●自治会・町会・商店街等に加え、各イベントで積極的に蒲田西地区の花の種子を配布しました。また、町会には育てやすい苗木の配布も行いました。(蒲田西特別出張所) ●地区内の各学校・保育園・児童館などに地区の花(ヒマワリ・ユリオプスデージー)の種を配布し生育をお願いしたり、大蒲田祭の会場にヒマワリを飾るなど地区の花のアピールを行いました。(蒲田東特別出張所)	●積極的に蒲田西地区の花の種子や苗を配布することで、地域で広く蒲田西地区の花が見られるようになりました。(蒲田西特別出張所) ●地区の花のアピールを行い、緑の多いまちづくりの推進につながりました。(蒲田東特別出張所)	●蒲田西地区の花について、配布先や種子や苗、栽培キットなど配布方法を工夫することで、緑のまちづくりを推進します。(蒲田西特別出張所) ●引き続き地区の花のアピールを行い、緑の多い町を目指します。(蒲田東特別出張所)	蒲田西特別出張所 蒲田東特別出張所
						●保護樹木等の指定及び管理経費の助成によって、蒲田駅周辺の貴重な緑を保全します。(環境対策課)	●保護樹木のせん定経費及び管理経費の助成を行いました。(環境対策課)	●せん定経費助成3件および管理経費の助成1件によって蒲田駅周辺の貴重な緑を保全しました。(環境対策課)	●保護樹木等の指定及び管理経費の助成によって、蒲田駅周辺の貴重な緑を保全します。(環境対策課)	環境対策課